

シゲルくん通信

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレーションが
毎月発行する瓦版です

NEO

60th
Anniversary

★当社が協賛するBSNラジオ番組

『石塚かおりのBrand new day』(毎週火曜日7:15~8:54内)

『サロン de かおり』(毎週土曜日17:00~)内にて当社ラジオCMオンエア中!

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて

当社お天気フィラーTVCMを放映中!(毎週月曜日6時30分頃)

お客様より、新社屋完成のお祝いに
招き猫をご寄贈いただきました。

今月のトピックス

- I.導入から1年経過報告!「キープサーモウォール」
設置後のいまをお伝えします
- II.アロン店別管理士会 実施
- III.建築物のメンテナンス業務に役立つCPD対応
《無料出張セミナー》を実施しています

I.導入から1年経過報告!「キープサーモウォール」設置後のいまをお伝えします

昨年10月、当社大倉庫に導入いたしました遮熱工法「キープサーモウォール」について、施工から約1年が経過いたしましたので、その後の状況をご報告いたします。

導入から夏場を一度経験し、倉庫内で作業をする従業員からは「以前と比べて庫内にこもる熱気が相当和らいだ」「日中の体感がだいぶ楽になった」といった声が多く寄せられています。特に日射が強い時間帯の天井面付近での作業において、輻射熱による不快感の軽減を実感しているとのこと。

なお、室温の定量的な効果検証につきましては、現在計測データの整理を進めており、詳細な数値は改めてご報告させていただきます。今回は、約1年間シートの劣化や剥がれもなく良好な状態を保っている現地の様子を、写真にてご紹介いたします。



2025年10月(施工直後)



2026年8月(初夏)

- ★ 施工内容: キープサーモウォール
- ★ 施工場所: (株)シゲル・コーポレーション 本社 大倉庫
- ★ 施工完了日: 2025年10月16日
- ★ 経過報告日: 2026年10月(予定)

今後も、実際の温度測定データがまとまり次第、具体的な効果検証の結果を改めてご報告してまいります。引き続き、従業員の安全と快適な作業環境の実現に向けて取り組んでまいります。

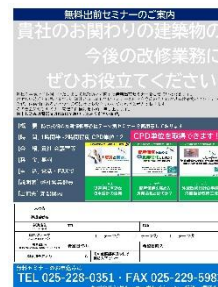
II.アロン店別管理士会 実施



▲ウェブ会議の様子

7月21日、アロン店別管理士会・営業販売会議(定例)を開催いたしました。議題は、外壁用塗膜防水材「アロンウォール」の施工時の注意点、およびタイル外壁用改修工法「クリアウォール」の各種下地への付着性・耐久性について。実例を交えた解説により、不具合の未然防止と施工品質の向上に向けた知識の共有を行いました。今後も継続的な研修を通じ、施工精度の向上を図ってまいります。

III.建築物のメンテナンス業務に役立つCPD対応《無料出張セミナー》を実施しています



当社スタッフが貴社の事業所へ直接お伺いし、約2時間の内容で“2単位”を取得いただけます。設計業務や維持管理の知識向上に、ぜひご活用ください。詳しくは当社担当営業まで。

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃんのシネマコラム



連載第99回 今月のテーマ

『眠れぬ熱帯夜は、スペースホラーで冷えあがれ!』

★毎月掲載している挿絵はこちらからどうぞ。



★ひさびさ 今月のイラスト 『ネッコ!』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

お盆休みもあつという間に通り過ぎていきました〜🌧️🌧️ ひるがえって季節は秋🍁
私的に半年以上前から封切りを待ち望んできた作品群が、いよいよこの9月から続々と公開開始! まずは9月公開、SNS上の都市伝説を扱った不条理スリラー『バックルームズ』、& クリストファー・ノーラン監督渾身の超大作『オデュッセイア』、10月はスピルバーグ監督最新作にして今回のコラムテーマに通じる『ディスクロージャー・デイ』 11月は展開がまだ予測不能な第二弾『ゴジラ-0.0』 そして12月はMCUの集大成『アベンジャーズ/ドゥームズデイ』 堂々たるラインナップに胸が高まります🎵 さらに日本公開日はまだ未定ながら本国韓国ではこの夏大ヒットを記録した、私大好きなナ・ホンジン監督による、やはり今回のテーマに合致したSFスリラー『HOPE』も待機中、一刻も早く鑑賞したくてうずいてました💕

さて、当シネマコラム連載第99回目、今月のテーマはズバリ 『眠れぬ熱帯夜は、スペースホラーで冷えあがれ!』🐼

熱帯夜がまだまだ続く毎日ですが、暑くて眠れぬ夜は、様々な形でわれわれ人類を襲う宇宙からの得体のしれない侵略者を描いた、背筋が凍る選りすぐりの3本で、心底冷え切っていただければ幸いです👉

📺 No.292 『THE 4TH KIND フォース・カインド (2009年 アメリカ映画)』

アラスカ州ノーム🐼 この極寒の地では住民が突如として消息を絶つ失踪事件が相次いで発生していました🌀 心理学者のタイラー博士は、数年前に夫を何者かに殺害され自身も心に傷を負う中で、カウンセリングを通じて患者たちが共通して目撃する「白いフクロウ」の存在に気づきます🐼 その真相を探るため博士が録音・撮影した臨床記録には、到底信じがたい、そしておぞましい異星人の影が映り込んでいました🐼 本作の最大の特徴は、実際の記録映像とされるドキュメンタリータッチの映像と、タイラー博士を演じるミラ・ジョヴォヴィッチによるドラマパートが交互に挿入される進行形式 どこまでが現実でどこまでがフィクションなのか...? エンドロールでもタイラー博士をはじめ実際の人物のその後の状況も語られ、本当に起こったことをまとめた1本としか思えないんです🐼 画面越しに訴えかけてくる被験者たちの絶叫を目の当たりにすると、一人夜道を歩くのも怖くなります 地球外生命体の存在を突きつけられるような冷ややかな恐怖に、どうぞ震えてください🐼 ちなみに題名となっている“フォース・カインド”とは、第四種接近遭遇=拉致を示す用語とのことです👉

📺 No.293 『ライフ (2017年 アメリカ・イギリス合作映画)』

国際宇宙ステーションで火星から採取された未知の細胞が発見され、世界中が熱狂に包まれます💕 しかし、その小さな生命体は急激な進化を遂げ、密室であるステーションを恐怖のどん底へ突き落とす凶暴なモンスターへと豹変🐼 筋肉も骨もない軟体状のクレーチャーが、わずかな隙間から乗組員たちに襲いかかる窒息必至のパニックホラーです🐼 ライアン・レイノルズ、ジェイク・ギレンホール、そしてわれらが真田広之他、今考えると豪華すぎるキャストが演じる乗組員たちが、一人、また一人と「ヤツ」の餌食になっていく絶望感たるや... 宇宙という閉鎖空間では、あらためて人類がいかに無力かを思い知らされ心が叩きつけられます🐼 圧倒的な強さの前にステーション内で駆除する方法が見つけれないことを悟った主人公のデビッドは、自身の命もろともヤツを脱出艇に載せて地球圏外へ放り出す決死の作戦に転じ、何とか本作のヒロインであるミランダだけはもう一つの脱出艇で地球に帰還させようと試みますが... そして迎えるラストはとんでもないドンデン返し💕 可愛らしい未知との遭遇を想像していたら大火傷💦 息をつかせぬ展開に身構えてご鑑賞下さい👉

📺 No.294 『イベント・ホライゾン (1997年 アメリカ・イギリス合作映画)』

21世紀半ば、ある実験的航行が原因で突如姿を消した宇宙船イベント・ホライゾン号🐼 しかし7年後、突然海王星付近から救難信号が発せられ、この船の設計者であるウェア博士はミラー艦長率いる救助艇ルイス&クラーク号に乗船し海王星へと向かいます★ なんとかホライゾン号を発見し船内に潜入した一行でしたが、そこで発生した超常現象と、恐ろしい地獄絵図のような惨劇の痕跡を目の当たりにすること🐼 なぜならこの船は単なる宇宙船ではなく、時空移動を可能にした代償として次元の彼方にある「悪魔的な場所」へ到達して戻ってきた乗り物だったのです🐼 さまざまな災厄に見舞われ地球に帰還する船も失った一行は、極限の恐怖を味わうことになります🐼 宇宙の深淵に潜む「何か」に触れてしまった乗組員たちの狂気と、SFホラーの域を超えた血みどろで猟奇的な描写の連続は、一度見たら脳裏に焼き付いて離れません🌀 ウェアを演じる『ジュラシックパーク』シリーズでお馴染みサム・ニールの彼らしからぬ怪演も必見🐼 物理学と宗教的恐怖が融合した、今になって株が上がり始めた異色作 異次元の恐怖を体験したい方にお勧めの1本🐼

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-) ☆

👉 当コラム本文中で表記する参考作品について、過去に紹介したものについては作品名の後に※にて紹介回の注釈をつけました、バックナンバーは当社HPよりご覧いただけますので参考にしてください!

ULTRA ANTIAGING RENOVATION WORK

建物超寿命化支援企業

SHAGERU



株式会社

シゲル・コーポレーション

本社

〒951-8003
新潟市中央区雲雀町32番地
TEL (025) 228-0351代
FAX (025) 229-5983

長岡営業所

〒940-2117
長岡市石動南町22番地8
TEL (0258) 47-2500代
FAX (0258) 47-2501

当社ホームページ

QRコード



当社元請工事施工実績紹介

【メビウス第一ビル 外壁パネル塗装改修工事】完成報告



新潟市中央区天神にて外壁パネル塗装を実施しました。使用したのはエスケー化研の弱溶剤形無機塗料「エスケープレミアム無機マイルド」。無機ハイブリッド技術とラジカルコントロール技術により優れた耐候性を発揮し、親水性による低汚染性、防かび・防藻性も兼ね備えています。丁寧な下地処理と確実な工程管理のもと施工し、美しく長持ちする仕上がりとなりました。

工事概要

施工場所：【新潟市中央区天神】

発注者：【株式会社 メビウスビル事業 様】

工期：【R8年1月15日～R8年6月30日】

施工内容：【外壁パネル塗装（約940m²）・シーリング他】

工法：【超低汚染ハイブリッド二液弱溶剤形無機塗料
エスケープレミアム無機マイルド】

外壁の施工前後比較



エスケープレミアム無機マイルドの特長について

今回の外壁パネル塗装では、エスケー化研の弱溶剤形無機塗料「エスケープレミアム無機マイルド」を採用しました。この製品は、無機成分をナノレベルで複合化させる独自のハイブリッド技術を採用し、有機塗料にはない強靱さと、柔軟性を兼ね備えた塗膜を形成します。これにより、紫外線や雨風といった過酷な自然環境にさらされても劣化しにくい、優れた耐候性を発揮します。

さらに、塗膜内部で発生する劣化の原因物質(ラジカル)の働きを抑えるラジカルコントロール技術も採用。長期間にわたり美しい状態を保つことができます。

汚れに対する性能も見逃せません。塗膜表面が水になじみやすい性質(親水性)を持つため、雨が降るたびに汚れが洗い流され、外壁の美観を長期間維持しやすくなっています。加えて、かびや藻といった微生物の発生を抑える防かび・防藻性も備えており、湿気の多い環境でも安心です。

また、弱溶剤タイプならではのなめらかな仕上がりで上質な光沢感も魅力の一つ。強溶剤系塗料に比べて臭気が少なく、施工時の作業環境にも配慮された製品です。旧塗膜の種類を問わず密着しやすいため、幅広い下地に対応できる点も、選ばれる理由となっています。

外壁塗装をご検討の方は、ぜひ当社までお気軽にご相談ください。

シゲル・コーポレイション
QRコード



ホームページ



施工実績



お問い合わせ